

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	RC 構造性能評価法検討小委員会	主 査 名：楠原 文雄 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート運営委員会)	委員長名：五十田 博 (主 査 名：楠 浩一)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	部材および建物全体の構造性能の評価法について学会としての推奨方法を選定し、鉄筋コンクリート構造の構造設計における部材および建物全体の性能評価法に関する資料を整備する。 初年度：構造設計基礎資料における部材性能評価法の整理方法（とりあげる項目等）の検討 2 年度：WG を設置し、各部材の性能評価法について検討・とりまとめを行う。 3 年度：引き続き各部材の性能評価法について検討・とりまとめを行う。 4 年度：検討結果を資料としてとりまとめる。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：楠原 文雄 (名古屋工業大学) 幹事：岸田 慎司 (芝浦工業大学), 日比野 陽 (名古屋大学) 委員：石川 裕次 (芝浦工業大学), 伊藤 央 (久米設計), 小田 稔 (TUS 都市開発), 河野 進 (東京工業大学), 坂下 雅信 (国土技術政策総合研究所), 高橋 典之 (東北大学), 高森 直樹 (フジタ), 田尻 清太郎 (東京大学), 谷 昌典 (京都大学), 中澤 春生 (清水建設), 渡邊 秀和 (建築研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 柱梁WG：梁・柱部材の評価法の整理・とりまとめ ・ 壁部材WG：壁部材の評価法の整理・とりまとめ ・ 柱梁接合部WG：柱梁接合部の評価法の整理・とりまとめ 	
2022 年度予算	260,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) <small>*能力開発支援事業委員会承認企画</small>	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各 WG で部材ごとに既存規準・指針類の評価法の整理を進めた 2. 評価法の整理・とりまとめ方法について部材間の調整を行った
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 類似の評価法の整理法などについての検討が必要 2. 最終的な資料の形を明確にしていく